

参考2

教 保 第 178 号
令和 4 年 5 月 30 日

各県立学校長 様

学 校 教 育 室 長
保健体育課総括課長

熱中症事故の防止について（依頼）

このことについて、別添写しのとおり文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長及び初等中等教育局教育課程課長から通知がありました。

熱中症の事故防止については、例年、各学校において御対応いただいておりますが、国内では近年熱中症が増加し、今後の気候変動等の影響により状況の悪化が懸念されます。

ついては、下記の点に留意の上、熱中症事故防止の取組を推進するために適切に対応願います。

記

1 適切な水分補給や処置を行うことができる環境の整備等について

- (1) 熱中症は、環境を整え適切な措置を講ずれば十分防ぐことが可能であること。
- (2) 教育課程内外を問わず、まだ暑さに慣れていない時期から熱中症事故防止のための適切な措置を講ずること。
- (3) 学校施設の空調設備については、普通教室、特別教室、体育館など場所により空調の整備状況に差があることも考えられることから、活動する場所による空調設備の有無に合わせて活動内容を設定すること。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校教育活動においては、児童生徒等及び教職員は、身体的距離が十分とれないときはマスクを着用すべきであるが、気候の状況等により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すこと。その際は、換気や児童生徒等の間に十分な距離を保つ、近距離での会話を控えるなどの配慮をすること。熱中症には命に関わる危険があることを踏まえ、熱中症への対応を優先すること。

また、体育の授業及び運動部活動におけるマスクの着用は必要ないが、感染リスクを避けるためには、児童生徒の間隔を十分に確保するなどの取扱いをすること。

具体的な取扱いは、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～（2022.4.1Ver.8）」で示している内容を参照すること。

2 「熱中症予防強化キャンペーン」について

- (1) 政府においては、毎年4月1日～9月30日を実施期間として、「熱中症予防強化キャンペーン」を実施していること。また、環境省では、熱中症予防サイトにおいて暑さ指数（WBGT）を情報提供していること。
- (2) 各校においては、下記の資料や上記の暑さ指数を参考として、熱中症事故の防止に必要な事項の理解の徹底と、「熱中症予防強化キャンペーン」についても、その趣旨を踏まえて熱中症予防に取り組むこと。
 - ・ 「学校安全資料『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」（平成31年3月改訂文部科学省）
 - ・ 「『体育活動における熱中症予防』調査研究報告書」（平成26年3月独立行政法人日本スポーツ振興センター）

- ・ 「熱中症環境保健マニュアル 2022」（令和 4 年 3 月改訂環境省
- 3 夏季における休業日等の取り扱いについて
- 夏季における休業日等については、別添 4 の関連規定を踏まえ、新型コロナウイルス感染症や熱中症事故防止等に留意し適切に対応すること。

【熱中症に関することについて】	保健体育課学校健康安全担当	(019-629-6188)
【部活動等に関することについて】	保健体育課学校体育担当	(019-629-6190)
【夏季における休業日等について】	学校教育室高校教育担当	(019-629-6140)
	学校教育室特別支援教育担当	(019-629-6142)